

# UTM200

UTM200std S / UTM200std M / UTM200std L  
UTM200pro S / UTM200pro M / UTM200pro L



# ウイルス対策ソフトだけでは阻止できない脅威

拡大するネット不正送金被害・データ流出のニュースが絶えずヘッドラインを賑わしています。なかでも近年のサイバー犯罪の主な目的は、金銭を窃取することです。今やネットワークセキュリティは必須の課題であり、企業では効果的な対策を実施することが重要です。

## 狙われる企業ネットワーク・巧妙化するサイバー犯罪の手口

大丈夫じゃない？

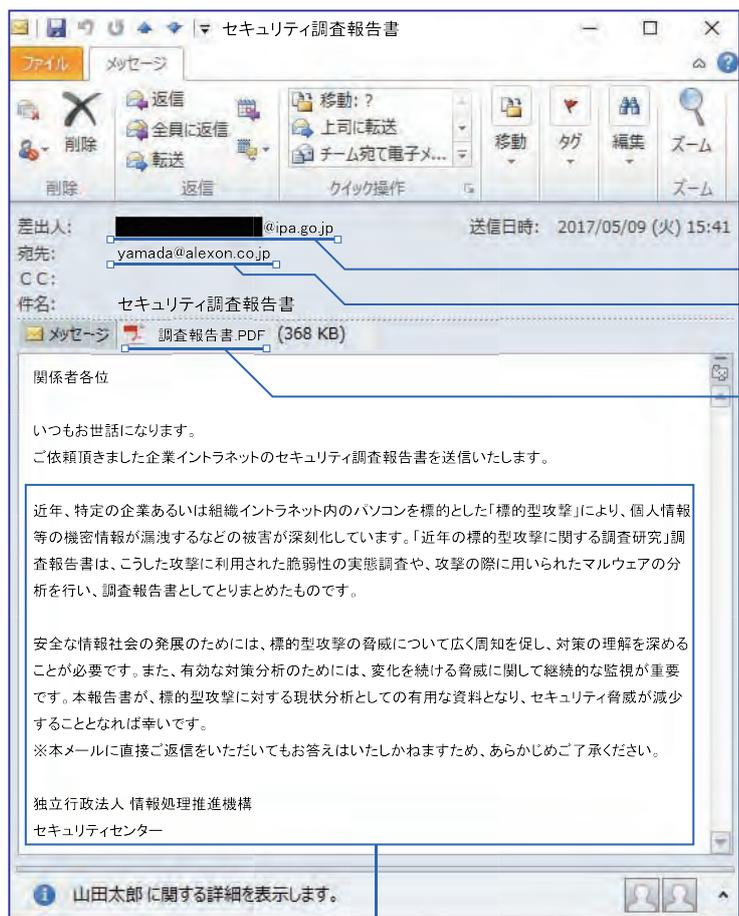


企業の大小に係わらずセキュリティの甘い企業がターゲットにされています。

まずセキュリティの甘い企業に侵入。ID、パスワードなどの金融機関情報や顧客情報などで換金できる情報を抜き去った後に、よりセキュリティの高い企業へ侵入するための踏み台とされます。

1日約 **35万** の新種ウイルスが発見されています。

### 【ウイルスメール例】

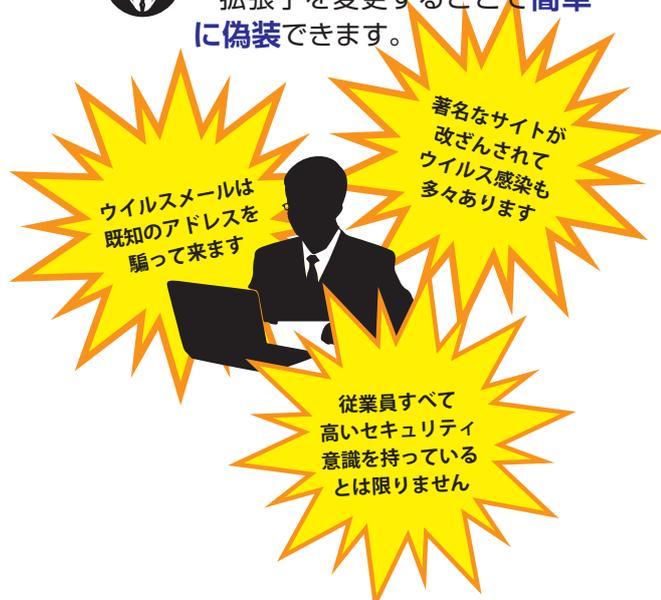


メールアドレスは、簡単に詐称できます。

yamada や ito など、よくあるアドレスから、ちょっと複雑なアドレスまで、攻撃者が独自のデータベースから自動生成・自動送信を行います。

ウイルス本体。拡張子を変更することで簡単に偽装できます。

本文に関しては、詐称された組織のサイトから情報等を流用されたケースが多々あります。



# UTM200 の主な特長

攻撃者は、検出を避けるために、その攻撃方法を絶えず変更しています。  
新たに出現するこれらの脅威からお客様のネットワークを保護します。

## 優れた防御力

膨大な脅威データと豊富な経験を基盤として業界最多のウイルスデータベース・有害サイト情報を保持。

## 次世代ファイアウォール機能を搭載

従来型ファイアウォールを突破する不正な通信も制御。

## 優れたユーザービリティ

定期的に UTM 本体より発信する管理レポートにより社内ネットワークのセキュリティ状態を把握。  
また、お客様の既存ネットワークを再構築することなく設置が可能です。

## 迅速なサポートを可能にするリモート保守 (無料)

万一、ネットワークに問題が発生した場合には、お客様よりアレクソンサポートセンターにお問い合わせください。お客様よりご了解を頂いた上で、ライセンス情報を元に UTM の設定確認や障害の切り分けを行います。

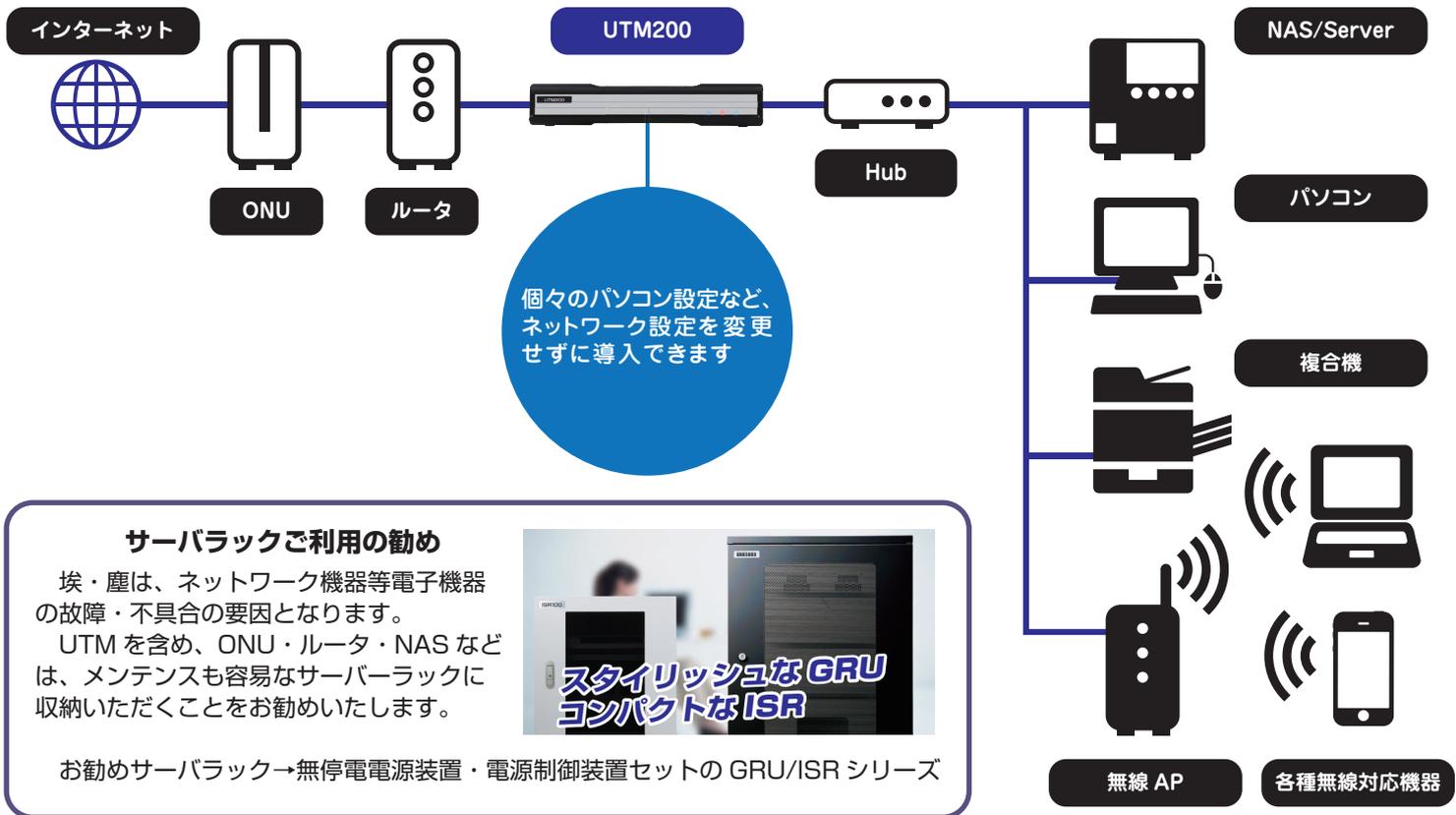


## 機能イメージ

UTM200 は複数のネットワークセキュリティを1台にパッケージ化。  
ユーザー様に運用・管理の負担が少ないシステムです。

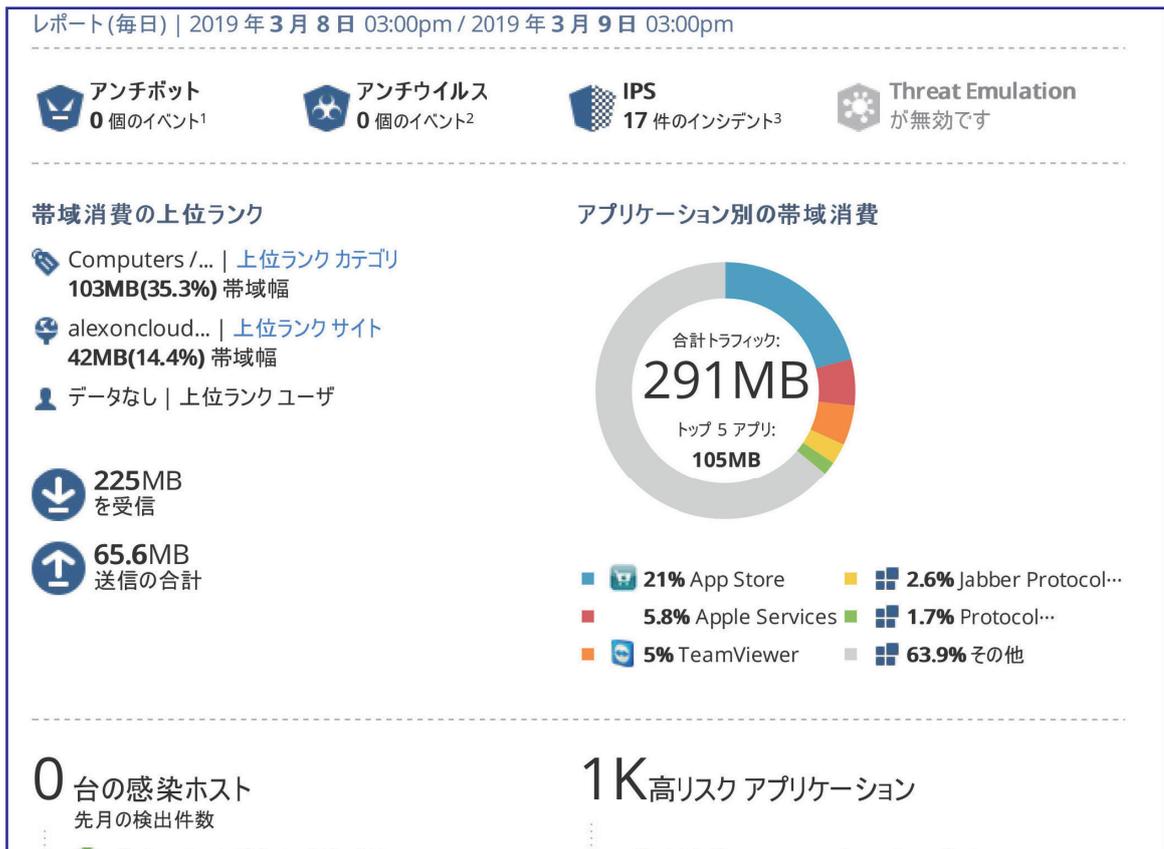


# UTM200 の接続構成



## 管理レポート

ひと目でネットワークの利用状況が把握できるグラフ形式のレポートでネットワークの状況を正確に把握できます。※レポート設定は弊社よりリモートで行います。



# セキュリティ × パフォーマンス = UTM200

UTM200 は、高度な脅威検出エンジンをバックボーンにしたセキュリティとハードウェアに最適化されたシステムで非常に優れたパフォーマンスを実現しています。

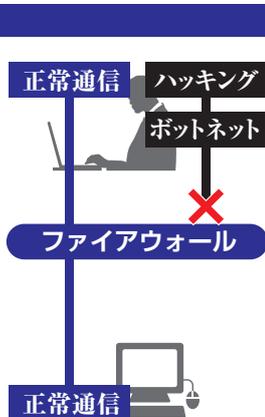
高度な攻撃や脅威の阻止に必要な機能を搭載し、信頼できるユーザーに対しては安全なネットワークアクセスを提供します。



## ファイアウォール

ファイアウォールは、社内ネットワークとインターネットの間で決められたルールの下、出入りするデータを監視し、データの通過・破棄を行います。

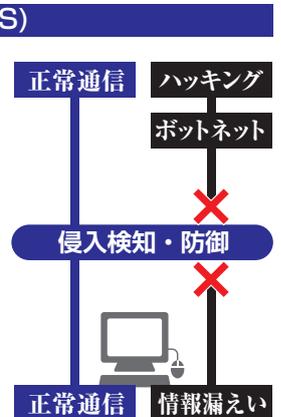
UTM200は、あらかじめ決められているルールを基にネットワークを保護し、セキュリティを高めます。



## 侵入検知・防御 (IPS/IDS)

ファイアウォールだけでは阻止できない高度な攻撃や不正侵入・攻撃、またその兆候をもった通信を検知し、外部への情報流出を防御します。

UTM200は、IPS (侵入防御システム) と DoS 攻撃防止機能により、外的攻撃からシステムを保護します。



## Webウイルス防御

ウイルス感染はメールだけではなく、ウイルスを仕込まれたサイトにアクセスするだけで感染する場合があります。

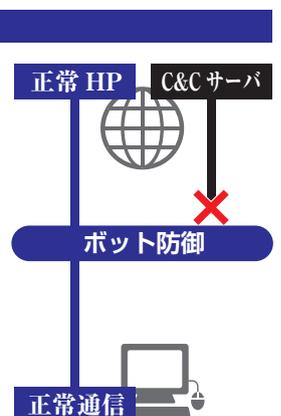
UTM200は、ウイルスサイトを保持した情報で見破り、アクセスをさせない様になります。



## ボット防御

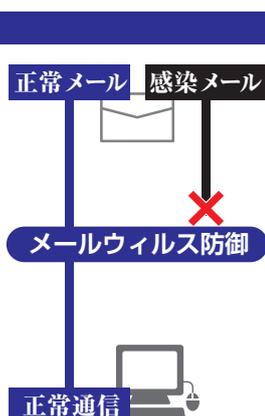
ボットとは、他人のPCをリモート操作する不正ソフトウェアの一種です。

UTM200は、ボット化されたPCと指令 (C&C) サーバの通信を遮断してボット化によるリモート操作を防ぎます。



## ウイルスメール防御

ウイルス添付メールは、UTM200上でブロックし、機密データの安全を確保します。パソコンには、ウイルスメールをブロックした旨をメールで通知します。



## アプリケーション制御

サーバを介さず暗号により1対1の匿名通信を行うP2Pソフトや特定の相手にメッセージや添付ファイルを送ることができるメッセージャーは、情報漏えいの温床になります。

UTM200は、LAN内のパソコンからの通信を監視し、該当の通信を遮断します。



## URLフィルタリング

業務には不要なサイトへのアクセスをブロックし、業務効率向上を図ることができます。

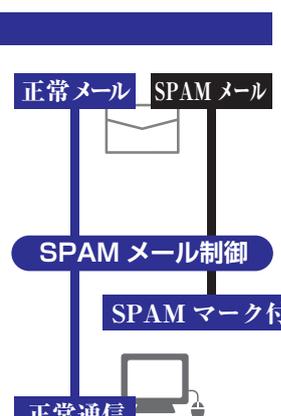
URLデータベース内のサイト情報を活用して、不適切なコンテンツの閲覧を排除します。



## SPAMメール制御

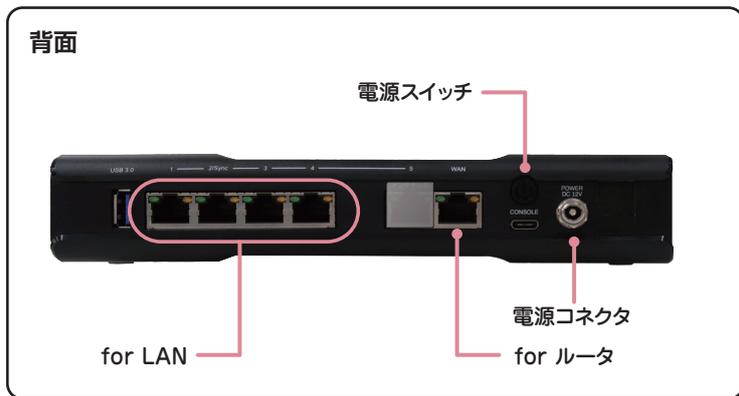
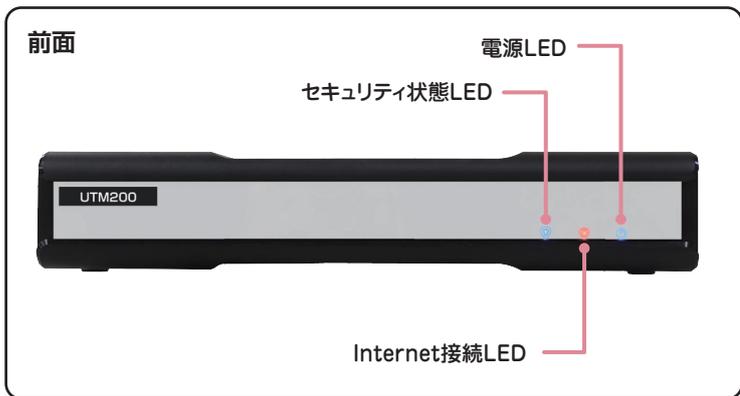
最新の解析情報を利用して、新種・未知のスパムを検出。

検出したスパムメールには件名にスパムマークが追加されます。



# UTM200 各機種の主要機能

	UTM200std/S	UTM200std/M	UTM200std/L	UTM200pro/S	UTM200pro/M	UTM200pro/L
-Firewall	●	●	●	●	●	●
送受信時データチェック						
-IPS/IDS	●	●	●	●	●	●
不正侵入検知・防御						
-Application Control	●	●	●	●	●	●
アプリケーション制御						
-URL Filtering	●	●	●	●	●	●
アクセス URL 制限						
-Anti Virus	●	●	●	●	●	●
ウイルス防御						
-Anti Bot	●	●	●	●	●	●
ボット防御						
-Anti Spam	●	●	●	●	●	●
スパムメール制御						
-Client	推奨 25	推奨 25	推奨 25	推奨 50	推奨 50	推奨 50
保護クライアント数						
-License	5年	6年	7年	5年	6年	7年
UTM ライセンス期間						



## 仕様概要

	UTM200			UTM200	
	std	pro		std	pro
保護クライアント数	推奨 25ユーザー	推奨 50ユーザー	ファイアウォールスルーブット	1000Mbps	
通信プロトコル	IPv4		LANインターフェース	10/100/1000Base TX ×4	
ファイアウォール*1	●		メンテナンスポート	USB-A、USB-C、RJ-45 各1ポート	
侵入検知・防御(IPS/IDS)	●		外部電源	100-240V-1.5A 50-60Hz (専用AC)	
ウイルスメール防御	●		周波数	50-60Hz	
対応プロトコル	POP3(110)		消費電力	最大17.92W	
Webウイルス防御	●		ハードウェア形態	ゲートウェイ型	
対応プロトコル	FTP*2, HTTP		外形寸法	210(W)×160(D)×37.5(H)mm (突起物を除く)	
ボット防御	●		質量	約0.43kg	
URLフィルタリング*1	●		使用環境	温度0~40℃、湿度5~95%(但し結露なきこと)	
ブロック対象	指定アドレス		取得認定	EMC ClassB, FCC ClassB, UL, c-UL, IEC60950CB	
スパイウェア防御	●				
FTPプロテクション*1	●				
アプリケーション制御*1	●				
スパムメール制御*3	●				

**安全上のご注意**

●正しく安全にお使いいただくために、ご使用前には「取扱説明書」をよくお読みください。

●水、湿気、ほこり、油煙等の多い場所や密閉された状態で設置しないでください。火災、感電、故障等の原因となることがあります。

### ハードウェア仕様

●本紙掲載の会社名および商品名等は、各社の商標または登録商標です。●本製品は機器構成によっては接続出来ない場合がありますので、あらかじめご了承ください。●本製品を医療機器の近くでは使用しないでください。●本資料は2020年12月現在のものです。仕様および内容は予告なく変更する場合があります。●本製品の故障・誤動作・不具合あるいは停電等の外部要因によって異常な動作が発生した場合や、異常動作の発生により生じた損害等の純正経済損失につきましては、一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

\*1 ユーザー様毎の設定が必要になります。\*2 初期値無効です。\*3 メール件名にSPAMマークが追加されます。

販売元

株式会社 アレクソン

ビジネスパートナー部 営業1課  
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-25-13 リンレイ日本橋ビル5F  
TEL 03-3667-2276 FAX 03-3667-5329 IP-Phone 050-5501-9711

ビジネスパートナー部 営業2課  
〒541-0052 大阪府大阪市中央区安土町1-8-6 大永ビル4F  
TEL 06-6121-6048 FAX 06-6121-6049 IP-Phone 050-5507-5125

ビジネスパートナー部 営業2課 福岡営業所  
〒819-0025 福岡県福岡市西区石丸2丁目40番8号  
TEL 092-892-9677 FAX 092-892-9678

ホームページ <https://www.alexon.co.jp/>

